opusdei.org

## オプス・デイ、新日 本の地域代理

オプス・デイ属人区長フェルナンド・オカリス神父は、日本の地域代理としてラモン・ロペス神父を任命した。

2017/03/20

2017年2月13日付で、オプス・デイ属人区長フェルナンド・オカリス神父は、ラモン・ロペス神父を日本の地域代理に任命した。(前任者は新田壮一郎神父)

オプス・デイの統治は、教皇から任命された属人区長が行う。その実行を効果的に行うため、世界に散在するオプス・デイの各地域に代理が任命される。地域代理の仕事は、男子地域委員会と女子地域委員会によってサポートされる。

## ラモン・ロペス神父略歴

- 1952年、スペイン生まれ。
- 1975年、マドリード自治大学 医学部卒業。
- 1975年~1983年、来日し、セイドー外国語学院(兵庫県芦屋市)で語学教師を務める一方、セイドー文化センターにおける青少年向け活動に携わる。
- 1983年~1986年、ローマで神 学を修め、司祭叙階を受ける。
- 1992年、教皇庁立聖十字架大 学において哲学博士号取得。論 文は、「体外受精技術と教理省

指の指針『Donum vitae』につ いて | 。

- 1986年~1990年、吉田学生センター(京都市)と精道学園 (長崎市)にて指導司祭を務める。
- 1990年~2013年、フィリピンと香港で、司牧に取り組んだ。
- ・2013年、再来日。オプス・デ イ中央委員会の地域代表委員を 務める。
- 2017年、日本地域代理に就任。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/profile-vicario-japan/ (2025/12/12)